

平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート【特別会計用】

**実施計画**

1 基本事項

部等名	総合医療センター（事務部）	課等名	経営企画課	記入者名	新森 章悟	内線	1230
事務事業名	認定看護師資格取得奨学金		事業期間	平成 26 年度 ～ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	医療体制の充実					
	細施策	医療供給体制の充実					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市病院事業認定看護師資格取得奨学金貸与規程					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
認定看護師資格取得奨学金				1	4	1	

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

出水市病院事業に看護師として従事している者で、認定看護師教育機関が開講する教育課程を受講する者に対し、修学及び入学に要する資金を貸与することにより、認定看護師（公益社団法人日本看護協会の認定審査に合格し、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を有することが認められた看護師）として安全で質の高い看護サービスを提供するため。

3 事務事業の概要

H25年度の事業概要	H26年度の事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
-	平成26年度新規事業 認定看護師教育課程を受講する者に対し、予算の範囲内で奨学資金を貸与する（返還債務の免除あり） （対象者） 看護師1名 （認定看護師の分野） 感染管理 （対象期間） H26.8～H27.2 （貸付金額） 180万円	（対象者） 看護師1名 （認定看護師の分野） 皮膚・排泄ケア （対象期間） 未定 （貸付金額） 180万円以内	（対象者） 看護師1名 （認定看護師の分野） 脳卒中リハビリテーション看護 （対象期間） 未定 （貸付金額） 180万円以内

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
出水市病院事業に看護師として従事している者で、認定看護師教育機関が開講する教育課程を受講する者	認定看護師教育課程の受講に要する経費の総額で、180万円を限度に貸し付ける。（受験料、入学金、授業料、教材費、住居賃貸料、受講に要する交通費等）
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
認定を受けることが診療報酬の加算条件の一つになり、また、認定看護師を配属することで、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図る。	

# 事務事業評価（事後評価）

## 1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	最終目標	
									年度	目標値
活動指標	①									
	②									
成果指標	①	貸与者数	人	-	-	-	1	1	1	
	②	認定看護師数 ( )は自己負担による取得者	人	(2)	(2)	(2)	3 (2)	4 (2)	5 (2)	31 8 (2)
	②	認定看護師率 (認定看護師数/常勤看護師数)	%	1.45	1.46	1.49	2.11	2.82	3.52	5.63

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

## 2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由 21分野にわたる認定看護師を計画的に配置することで、なお一層の医療供給体制の充実につながる。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	
	理由 認定看護師は21分野にわたり、安全で質の高い看護サービスを提供するためには年次計画的に継続していく必要がある。	
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由 認定看護師は21分野にわたり、安全で質の高い看護サービスを提供するためには年次計画的に継続していく必要がある。
有効性	<input type="checkbox"/> ない	
	理由 認定看護師は21分野にわたり、安全で質の高い看護サービスを提供するためには年次計画的に継続していく必要がある。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由 認定看護師教育課程の受講に要する経費には受験料、入学金、授業料、教材費、住居賃貸料、受講に要する交通費等があり、貸与制度がなければ、自己負担による受講は難しい。
効率性	<input type="checkbox"/> ある	
	理由 在職看護師を対象とした類似の制度はない。	
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由 在職看護師を対象とした類似の制度はない。
効率性	<input type="checkbox"/> ある	
	理由 在職看護師を対象とした類似の制度はない。	
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい	理由 勤務実績に応じて貸付金の償還を免除するものであり、病院側への寄与によって免除するものである。【免除要件】認定看護師登録手続完了後、その従事期間が20年に達したとき、又は50歳に到達したときは全額、その従事期間が20年に満たないとき、又は50歳に到達していないときは9万円にその業務に従事した年数を乗じて得た額が免除される。
その他	<input type="checkbox"/> いいえ	
	理由 勤務実績に応じて貸付金の償還を免除するものであり、病院側への寄与によって免除するものである。【免除要件】認定看護師登録手続完了後、その従事期間が20年に達したとき、又は50歳に到達したときは全額、その従事期間が20年に満たないとき、又は50歳に到達していないときは9万円にその業務に従事した年数を乗じて得た額が免除される。	
その他	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	県内の市町村では実施していない。	

## 3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	安全で質の高い看護サービスを提供するため、今後の病院のニーズにより様々な分野の認定看護師が必要とされることとなる。

## 4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	処遇面、免除要件等貸与規程の根本的な見直しを行うこと。

## 5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に改善して継続とする。